福祉のまち　いの町

社協だより

第67号

令和3年7月1日発行
《編集発行》
社会福祉法人 いの町社会福祉協議会
発行責任者　広報編集委員会
吾川郡いの町1400
TEL　088－892－0515
FAX　088－893－4870

民生委員児童委員　日々、活動中

民生委員児童委員は『支えあう　住みよい社会　地域から』をスローガンに、地域の身近な相談相手として、見守りや相談・支援、地域福祉活動を行っています。

【吾北】研修会（消費生活出前講座）
開催者：高知県立消費生活センター

【本川】国道194号線沿いの清掃活動
大森～長沢間

【伊野】定期総会
すこやかセンター伊野

毎年5月12～18日は「民生委員・児童委員活動強化週間」として、様々な取り組みをすすめています。

民生委員・児童委員のシンボルマーク

事業報告　令和2年度

1 法人運営の基盤整備

(1)法人運営の基盤となる
正・副会長会、理事会、評議員会
①正・副会長会（3回）
②理事会（3回）
③評議員会（3回）
④監査（2回）

(2)法人運営の基盤となる自主財源の確保
社協会費
一般会費　1，378，850円
賛助会費　169，000円
法人会費　114，000円

(3)社会福祉法人の広域的な取り組みの推進
町内5つの社会福祉法人と連携し意見等交換会を開催（3回）

2 地域福祉活動の推進

(1)なんでも相談事業（11回）
(2)弁護士無料法律相談（2回）
(3)地域福祉活動計画の実施
(4)県社協「ナツボラ体験事業」への協力
(5)実習生の受け入れ
(6)地域見守り活動の実施

3 在宅福祉サービス事業の推進

(1)災害時要配慮者支援事業（見守り台帳の整備）
(2)まごころ郵便事業「本川地区」
(3)ひとり暮らし高齢者への「愛の一声運動」
（対象者863人）
(4)介護用品の貸し出し・斡旋、福祉機器の貸出
(5)ふれあいサロン事業（6カ所）

4 福祉教育の推進

(1)福祉教育推進校育成事業
(2)ひまわりサービス事業「本川地区」
(3)新品マスク回収箱の設置（9カ所）

5 情報の提供、広報活動の推進

社協だよりの発行（年4回全戸配布）

6 ボランティア活動の推進

(1)生活支援ボランティア講座の開催
「あったかまなび家」（5回）
(2)ボランティアグループの支援
(3)ボランティア保険への加入促進（670人）
(4)使用済み切手の収集
（社協だより 第63号～第66号に掲載）
(5)子ども食堂への支援
(6)フードバンクへの協力

7 研修会の実施

(1)職員研修の実施（高知県社協主催）
(2)インターネットを介したオンライン研修

8 各種福祉団体等の育成と支援

(1)いの町民生委員児童委員協議会連合会
(2)いの町老人クラブ連合会
(3)いの町身体障害者連盟
(4)助けあいたい伊野「結」
(5)伊野イレクターズ
(6)日本赤十字社中央西地区いの町分区
(7)日本赤十字社中央西地区
(8)いの町共同募金委員会

9 生活福祉資金貸付事業

(1)生活福祉資金貸付件数（16件）
(2)特例貸付
新型コロナウイルスに関する貸付
（323件）

10 指定管理事業受託

いの町生活支援ハウス
（いの町長沢254―20）
平成28年度より令和2年度の受託事業終了
令和3年度より令和7年度の受託事業締結

11 災害見舞金事業

（支給件数1件）

12 介護保険事業

通所介護事業
デイサービスセンター「朝霧荘」
開所日数　257日
利用延べ人数　1，475名
1日平均利用人数　5．7人

13 生活支援ハウスの経営

年度末時入居者数（8名）［定員10名］

14 生きがい活動支援通所事業

(1)通所サービス
（76回・延べ利用人数383人）
(2)訪問給食サービス
（5，612食）

15 収益事業

(1)郵便切手等販売及び印紙売りさばき業務
（利用人数82名）

(2)ゆうパック取扱所
（扱い個数11個）

16 屋内ゲートボール場すぱーく吾北管理・運営
（延べ利用人数640人）

17 過疎地有償運送事業
（延べ利用人数189人）

18 福祉サービス利用援助事業
（年度末利用者数33人）

19 大森スクールバス運行事業
（運行便数　129便）

20 あったかふれあいセンター事業

あったか通信を配布
（伊野12回・吾北6回）

機　能	伊野	吾北
集　い	2,148人	1,079人
送　迎	551人	281人
働く支援	52回	22回
訪　問	239回	434回
生活支援	149回	243回
相　談	98件	134件
つなぎ	104回	77回
交わる	17人	－
学　ぶ	170人	32人
地域支援	17件	6件

21 生活困窮者自立相談支援事業

(1)相談件数
（128件）

(2)プラン作成件数
（7件）

(3)支援調整会議への参加状況
（8回）

22 法人成年後見事業

(1)件数
（1件）

23 指定特定相談支援事業

相談支援センターひだまり

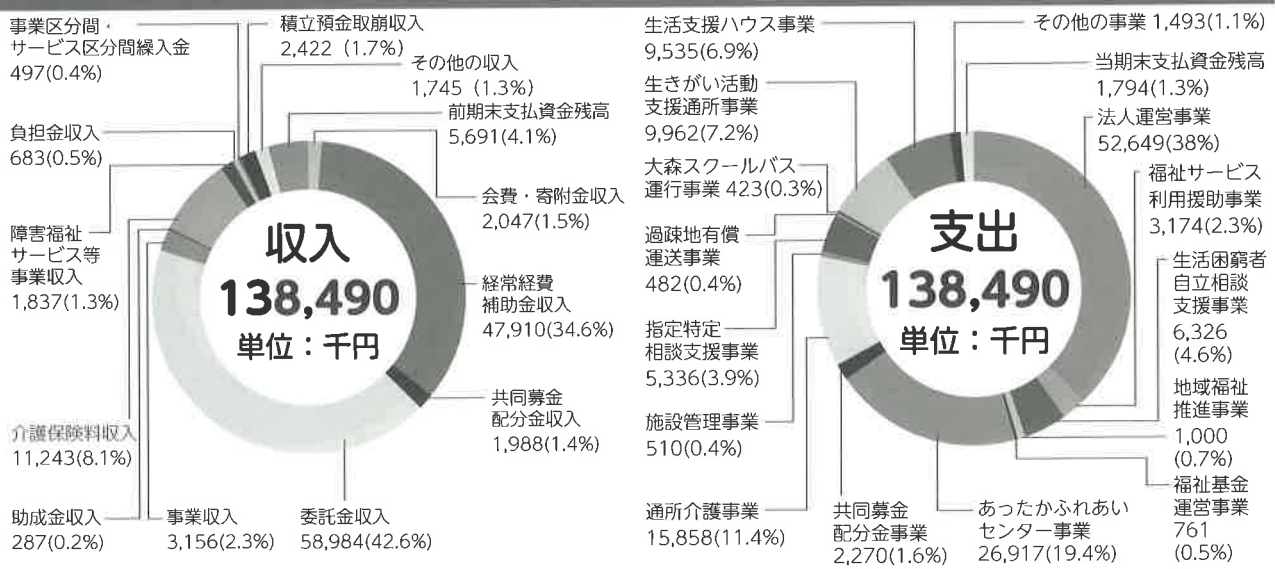
(1)支援実人数
（41人）

(2)支援方法
（訪問345回）
（来所相談120件）
（電話相談560回）
（個別支援33件）
（関係機関へのつなぎ　275回）
（同行　95回）

生活支援ハウス朝霧荘
居住者のお花見散歩会

本川地区サロン活動
独居高齢者への
鉢植えプレゼント

令和2年度　社会福祉事業　決算



令和3年度 いの町社会福祉協議会　事業計画

基本方針

いの町における社会福祉事業の健全な発展及び活性化による地域福祉の推進を、いの町や関係機関と連携を取りながら進めていきます。

公益性の高い事業を展開する非営利法人として、いの町内の福祉施設を経営する社会福祉法人と協働し、地域福祉の課題・生活課題に取り組み、支援を必要とする方にサービスを提供するよう努めてまいります。

昨年度より収束がつかない新型コロナウイルス感染症拡大により、休業や失業により収入が減少した方や、離職等により経済的に困窮し住居を失うおそれのある方に対し、住居の確保と就労の安定を目的とした支援を、各種制度の活用と各関係機関と連携を取り相談体制を整えていきます。

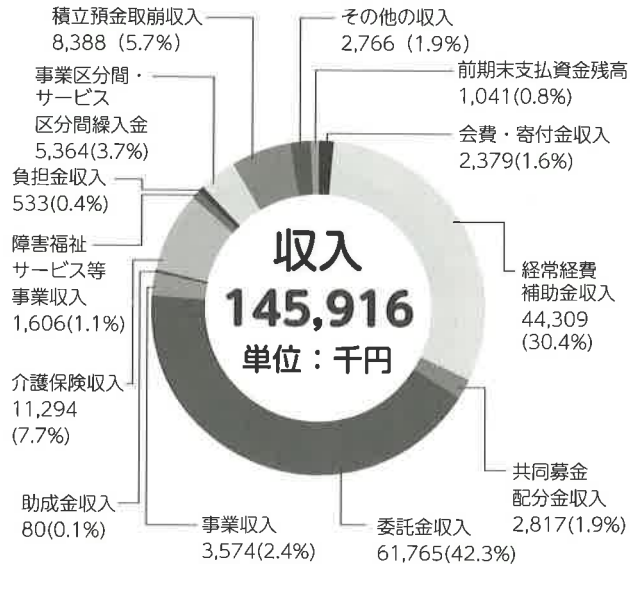
本年度も、いの町内の様々な福祉団体や住民組織の皆さまと共に「支え合う心、思いやる心」を理念に、住み慣れた地域でともに集い、楽しみや生きがいを見出し、安心して暮らすことができる「地域共生社会」構築を目指します。

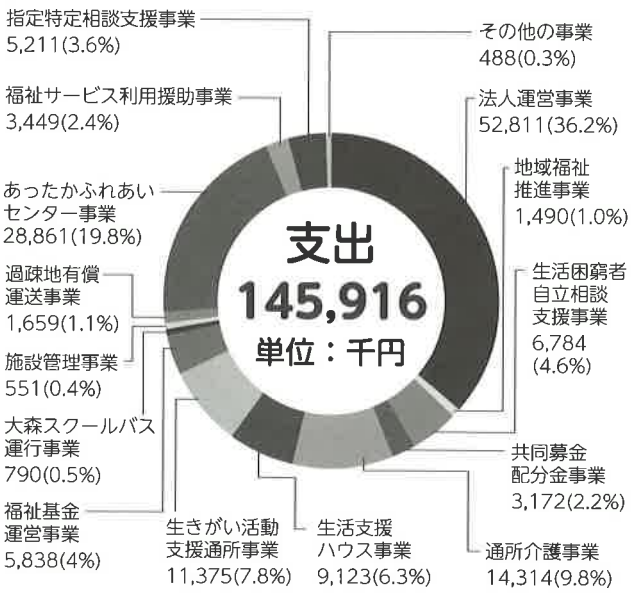
重点目標

「人とのつながりが感じられ、笑顔あふれる地域となるよう、
居場所づくり・仕組みづくり・地域づくりに取り組みます。」

これまでの主な重点目標や実施計画を継続しつつ、今年度の年間スローガンとして上記の言葉を掲げます。そのための職員の行動指針や目指す職員像を明確にし、研修や体験を通し自己研鑽に努めてまいります。住民一人ひとりの思いに寄り添った支援を常に心がけ、地域住民の皆さまに頼られる社協職員を目指してまいります。

令和3年度　社会福祉事業　予算





ナツボラ 2021（夏のボランティア体験キャンペーン）

7月20日（火）から8月31日（火）まで

「ナツボラ」とは、ボランティア参加者の裾野を広げることを目的とし、関心のある人の参加拡大を目指しています！

ボラ次郎

ボランティア活動に参加することで、学ぶこともたくさんあり貴重な体験となります。将来について考える良い機会となるのではないでしょうか。いの町社会福祉協議会もボランティアを受け入れる団体として登録しています。ボランティア活動を通して身近な地域のことを知る機会にもなります。ぜひチャレンジしませんか。

社会福祉法人 いの町社会福祉協議会では夏のボランティアを募集しています。

☆いの町あったかふれあいセンター

住所　いの町1400番地　すこやかセンター伊野内

高齢者の方とのベンチつくり体験（8/3）、書道・福祉体験（8/4）を実施予定です。小学生の宿題のサポートや高齢者との交流を体験してみませんか。

☆吾北あったかふれあいセンターこころ

住所　いの町小川東津賀才53-1　吾北山村開発センター内

吾北地区の小学生を対象とした「子どもの集い」（7/28・7/29）で一緒に工作やゲームのお手伝いをしてみませんか。その他にも高齢者の方と交流ができる「集い」での活動もあります。

☆デイサービスセンター朝霧荘

住所　いの町長沢254-20　デイサービスセンター「朝霧荘」

いの町本川地区にある通所介護施設です。アットホームな雰囲気で運営しています。利用者さんとおしゃべりやレクリエーションをしながら介護の職場を体験しませんか。

マスコットキャラクター
ピッピちゃん

詳細は、高知県ボランティア・NPOセンターまでお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

☎　０８８－８５０－９１００　FAX　０８８－８４４－３８５２

ピッピネットURL：http://www.pippikochi.or.jp/

※　コロナウイルス感染症の状況により、ボランティア募集を中断する場合があります。

日赤活動資金の報告とお礼

今年も５月１日から行われました「日本赤十字社及び活動資金の月間啓発活動」にご協力いただきまして誠にありがとうございました。町民の皆さま方のご協力で多くの活動資金が寄せられましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

今後とも日本赤十字社の活動にご理解とご支援のほどよろしくお願いたします。

日本赤十字社いの町分区　分区長　池田牧子

今年度のいの町分区の実績額
（5月31日現在）

1，466，013円

ご協力ありがとうございました。

赤十字は国内外の災害（台風や地震など）の現場に駆け付け、命を救うための医療・看護の支援や救援物資の配布などを行っています。

赤十字の活動は、皆様からの寄付によって支えられています。お寄せいただいた寄付は、救護班の育成や被災者にお配りするための救援物資など、支援を必要としている方のもとに届きます。

いの町あったかふれあいセンター集いのご案内♪

あったかふれあいセンターは、子どもから高齢者まで誰もが必要なサービスを受けることができる地域福祉の拠点として、集いの場の提供や支え合いの仕組みづくりを行っています。

お気軽にご参加ください。

◆毎日の集い

【月・火・水・金曜日】
時間：10：00～

体操や脳トレプリントの実施等、学びのミニ講座を開催します。

◆木曜日の集い

【第１・２・４木曜日】
時間：13：30～

季節に合わせた創作活動やレクリエーションなどを開催します。

◆男性の集い

【第１・３金曜日】
時間：10：00～

男性が集まり、花植えや料理教室等の活動をしています。

◆オレンジデイ

【毎月30日】
時間：9：00～

認知症に関する書籍をご用意しています。ご相談がある方は、専門機関につなぎます。

8月 子どもの集い

日程：8月3日、4日

小学生、中学生、大人、高齢者の方がモノづくり、体験学習や交流を行います。

9月 あったかまなび家

9月スタート

地域や福祉、防災、健康など様々なまなびの講座を開催。詳細は後日チラシを配布します。

【お問い合わせ先】
いの町あったかふれあいセンター
☎　０８８－８９３－５９２０

職員紹介

尹 嬌（イン・ジャオ）

いの町あったかふれあいセンターで勤務することになりました。地域の皆さまから気がるにお声をかけていただけるようになりたいと思います。よろしくお願いします。

横田 真由美

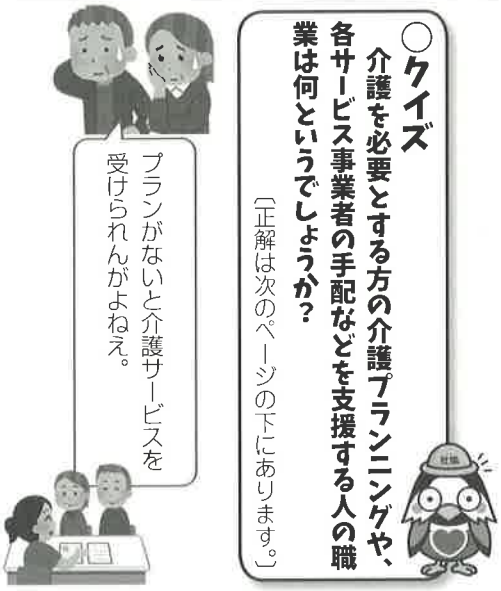
いの町社会福祉協議会本所で勤務することになりました。まだわからないこともありますが、地域の皆さまのお役に立てるように頑張りますのでよろしくお願いします。

ヤマガラの「がっちゃん」のみんなぁ福祉について考えてみよう！

○クイズ

介護を必要とする方の介護プランニングや、各サービス事業者の手配などを支援する人の職業は何というでしょうか？

〔正解は次のページの下にあります。〕



使用済み切手の寄付のご紹介

皆さまに対し厚くお礼申し上げます。

（令和3年3月1日～令和3年5月31日）

長﨑譲　石本洋子　土居晃　山中祥子　古田好輝
伊野小売酒販組合　作業所ら・ら・ら
ネッツトヨタ南国あさくら太陽店
伊野ライオンズクラブ　いの町商工会
居宅介護支援事業所ぼっちり　いの町環境課
㈲森田ビニール　医療法人慶誠会高岡内科
伊野保育園　㈲いの物流　㈱吾北生コン
高知中央森林組合　認定こども園ごほく
いの町立伊野中学校　いの町立長沢小学校
いの町立本川へき地保育園　道の駅木の香
伊野地区民生委員児童委員協議会
吾北地区民生委員児童委員協議会
本川地区民生委員児童委員協議会
匿名のみなさま

（順不同・敬称略）

フードバンク（食料品）へのご寄付のお礼

伊野保育園保護者　様
ケアハウスいの　様

右記以外にも匿名で3名の方からご協力いただきました。厚くお礼申し上げます。

（令和3年3月31日～令和3年5月31日）

なんでも相談のご案内

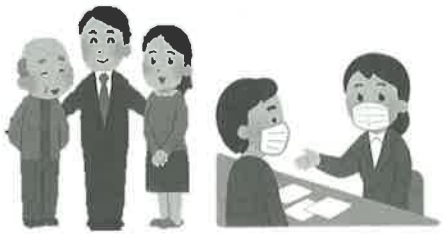
－ 社協職員があらゆる相談に応じます －

暮らしのこと、お金のこと、就職･進学のことなど、悩みをひとりで抱え込んでいませんか？相談することで、頭の中が整理され、解決の糸口が見えてくるかもしれません。

相談の秘密は固く守ります。お気軽にご相談ください。

日　時　平日午前９時～午後５時

場　所　いの町社会福祉協議会



本　　所　☎　088－892－0515
吾北支所　☎　088－867－2820
本川支所　☎　088－869－2071

福祉のまち　いの町

朝霧だより

特　別　号

《発行責任者》
いの町生活支援ハウス「朝霧荘」
デイサービスセンター「朝霧荘」
☎　088−869−2929

祝　朝霧荘　開設30周年!!

平成３年（1991年）３月、いの町本川地区（当時は土佐郡本川村）における福祉サービスの拠点として、高知県では初となる居住施設を備えた高齢者生活福祉センター「朝霧壮」が完成し、同年４月からサービスが始まりました。

利用者とその家族、そして地域の皆さまに支えられ、このたび開設30周年の節目を迎えることができました。

日頃のご支援・ご協力に感謝申し上げると共に、これからも、皆さまに健康で楽しい時間を過ごしていただけるよう、職員一同日々努めてまいります。

当時の様子を伝える
ほんがわ福祉だより

あさぎり　作品集

正解：ケアマネージャー。正式名称を「介護支援専門員」といい、呼び名としては「ケアマネ」という略称が使われることが多いです。
介護プランの作成のほか、要介護度の認定を決める役割や、サービス事業所が介護給付金を受け取れるよう書類を作成したりします。